

**2017 年 11 月改訂（第 4 版）（新記載要領に基づく改訂）

**2016 年 07 月改訂（第 3 版）（新記載要領に基づく改訂）

*2014 年 07 月改訂（第 2 版）

届出番号：27B2X00281000069

歯 06 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科複模型用寒天印象材 JMDN70890000

CNマスターゲルⅡ

【形状、構造及び原理等】

形状：ゲル状

主成分：寒天、プロピレングリコール、その他

【使用目的又は効果】

寒天を主成分とする印象材で、複模型の作製に用いる。

【使用方法等】

1) 溶解

①本材を約 1cm 角の大きさに切断します。

- ②溶解
- 寒天溶解器…90℃に設定して溶かして下さい。
次に完全に溶けたのを確認した後、
保温温度を 45℃に設定して
保温します。
 - 手鍋溶解 …湯煎法で溶かして下さい。
次に約 45℃になるまで室温で
放冷して下さい。

2) 流し込み

- ①石膏模型は予め約 40℃の石膏飽和水中に約 15 分間程度浸漬して吸水させておきます。
- ②石膏表面の水滴をタオル等で吸水させてフラスコにセットして下さい。
- ③約 45℃の本材を石膏模型が完全に隠れるまで注入し、室温中で放冷します。表面が完全にゲル化したら不足分を注入して下さい。（寒天 2 回注入法）。
- ④約 15 分間室温下で放冷した後、フラスコの下部から約 1/3 程度が水没するようにし、約 40 分間流水で冷却します。
- ⑤冷却後フラスコから石膏模型を抜き取って、印象面の水分を完全に拭き取ってから埋没材を注入して下さい。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) 水分が蒸発すると変質するので、必ず密封して保存すること。
- 2) 反復使用（再加熱使用）により、水分が減少して劣化することがあります。500 g を 1 回溶かす毎に約 50 g の水が蒸発してしまうので、次回溶解時に寒天 500 g に対して 50 g の水を追加して下さい。
- 3) 印象面に残留した付着水分は複模型の面荒れの原因になるので耐火埋没材を流し込む前には、付着水分を充分に取り除いておくこと。
- 4) リン酸塩系埋没材以外の複模型材の使用は避けること。
- 5) 寒天に付着した埋没材は水で洗浄して取り除いておくこと。水中に浸漬すると CN マスターゲルⅡ中のプロピレングリコールが水に溶けて劣化しますので、すばやく流水下で洗浄して下さい。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ・本材は【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
 - ・他の製品と混用しないこと。
 - ・歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- #### 2) 重要な基本的注意
- ・本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
 - ・本材が、万一目に入った場合には、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

- ・本材は常温の暗所に密封して保管すること。
- ・本材は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社カム・ネッツ

住 所：〒578-0903

大阪府東大阪市今米 1-17-12

電 話 番 号：072(966)4180

F A X 番 号：072(963)4182

E・M a i l：info@come-nets.net

**製 造 元：デンケン・ハイデンタル株式会社